

大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第 1 号

校 訓 「歴史を拓く」
学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校

令和3年 4月 8日 (木)

メール先: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: <http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/>

『大原中 前へ』

校長 小熊 誠

生徒たちを毎日温かく見守ってくれている正門の4本の桜、そして校庭を囲む65本の桜、満開だった花も少しずつ散り始め、学校は花びらのシャワーと絨毯で桜色に彩られ、登校する皆に爽やかな気持ちと元気を与えています。まるで、令和3年度の大原中のスタートを祝ってくれているかのようです。

さて本年度大原中は、本日229名の新入生を迎え、2年生239名、3年生218名、生徒総数686名。学級数は、昨年度から1学級減となり全20学級(特学2学級含)。そして新たに19名の教職員を迎え、教職員総数54名での出発となります。校長は私、**小熊 誠** が引き続き2年目を務めさせていただきます。海江田教頭先生を始め去られた20名の教職員の熱い思いを胸に、大原中の歴史に新たなページを拓くべく全力で取組む所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

今日からいよいよ令和3年度が本格的に始まります。まだまだ、コロナウイルスの影響が残り、今までの当たり前が通用しない日々が続いていますが、一つ昨年と大きな違いがあります。それは、この春休みには、学校に生徒たちの姿が、声が、笑顔が溢れていることです。やはり、学校の主役は生徒たちです。生徒たちの存在は絶大です。生徒たちの笑顔は私たちの一番の元気の源です。改めて、主役が主役らしく、安心して、気持ちよく活躍できる場を、しっかりと確保していくことを、強く刻み込むとともに、私たち教職員一同、＜生徒たちが、希望をもって登校し、笑顔で活動し、満足して下校する＞学校の実現を目指し、常に、同じ気持ちで、同じ温度で、同じ方向を向いて、一枚岩となり、未来の宝である生徒たちを、「守り、磨き、輝かせる」ために尽力していくことを再確認いたしました。特に本年度は、新学指導要領が全面実施となり、一人一台のタブレット端末によるGIGAスクールも本格実施、コミュニティ・スクールの準備委員会も始動、そして何よりコロナウイルスの影響からの復活となる教育の大きな転換期となる大事な年となります。そこで、大原中では、7つの重点目標(詳細は別紙「令和3年度グランドデザイン」参照)を定め、「生徒の 生徒による 生徒のための学校」をモットーに「大原前進プロジェクト」の動きを真ん中に据え、生徒たちの主体的な取組を推進し、生徒たちの学校・地域への参画意識と自己肯定感を高めていく活動に全力で取組んで参ります。生徒たち一人ひとりが、希望をもって、常に前に進んでいく力を育成する。それが本年度の大原中の教育の根幹です。 **大原中 前へ！**

保護者、地域の皆様、本年度も大原中の教育活動に、御理解と御協力、そして温かい御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校

